

映画「三十三間堂通し矢物語」 関連資料リスト

12月7日上映の映画「三十三間堂通し矢物語」に関連する歴史館所蔵資料を紹介します。

タイトル	編著 発行等	出版年	請求記号
映画「三十三間堂通し矢物語」について			
日本映画作品大事典	山根貞男編 三省堂	2021.6	778.033 Y36 資料ID:118022713
p.611に映画の概要、p.607に監督の成瀬巳喜男氏について解説があります。			
映画ロマン紀行：京都シネマップ	中島貞夫[ほか]著 京都国際映画祭組織委員会京都事務局	1994.9	K1 778.21 E37 資料ID:110529110
第2章「京都を舞台にした映画」の中に、映画の解説があります(p.53)。			
通し矢について			
京都三十三間堂通し矢列伝：弓道の心と歴史を紐解く	高柳憲昭著 メイソ出版	2017.9	K1 789.5 Ta64 資料ID:118002541
星野勘左衛門、和佐大八郎など、通し矢に挑んだ名人たちのエピソードを紹介しています。			
京都大仏御殿盛衰記	村山修一著 法蔵館	2003.1	K141 188.45 Mu62 資料ID:110912555
「三十三間堂と通矢物語」pp.168-185			
堂射：武道における歴史と思想	入江康平著 第一書房	2011.9	789.5 I64 資料ID:110976537
射芸の探求と教育の射(弓射の文化史:近世～現代編)	入江康平著 雄山閣	2018.5	789.5 I64 資料ID:118009662
「堂射の盛行」pp.58-73			
京都の絵馬	京都市文化観光局文化財保護課編刊	1979.3	K1 387.7 Ky6 資料ID:110538769
「蓮華王院(三十三間堂)」pp.63-67に通し矢に関する絵馬があります。			
京の祭と歳時12カ月：洛中洛外	落合俊彦著 竹内書店新社	1999.11	K1 386.162 O15 資料ID:110903755
「柳のお加持と弓引き初め」pp.21-22			
昭和京都名所図会 1 洛東 上	竹村俊則著 駸々堂出版	1980.6	K1 291.62 Ta63 1 資料ID:110569628
「蓮華王院(三十三間堂)[通し矢]」pp.103-105			
江戸時代の通し矢の資料			
矢数帳：年代	福井河内掾[著] 勝村次右衛門	[慶應 年間]	和 395 18 資料ID:119035250
デジタル資料もあり。京の記憶アーカイブで見ることができます。			
寛政御免大成矢数年代記：大矢数日矢数半堂千射百射	勝村治右衛門	[江戸期]	和 789.5 Ka59 資料ID:110939690
デジタル資料もあり。京の記憶アーカイブで見ることができます。			
都名所図会(新修京都叢書:第6巻)	秋里籬島作 臨川書店	1976	K0 291.62 Sh69 6 資料ID:110569279
pp.212-213の図の中に、三十三間堂と通し矢の図があります。			
諸國圖會年中行事大成 巻1-4(立命館大学図書館所蔵善本復刻叢書:第1期.復刻版近世風俗・地誌叢書:第15巻)	[速水春暁斎著] 龍溪書舎	1996.5	K0 291.62 Ki46 15 資料ID:110974581
pp.374-377に通し矢の図があります。			
戦国武家風俗図(戦国合戦絵屏風集成:別巻)	中央公論社	1981.3	E 721.02 SE64 6 資料ID:110369476
「三十三間堂通矢図」pp.6-7			

三十三間堂について

妙法院・三十三間堂 新版 (古寺巡礼京都:18)	菅原信海, みうらじゅん著; 梅原猛監修 淡交社	2008.2	K1 185.916 Ko39 18 資料ID:110958774
無畏 (むい): 千体仏国宝指定記念 2版	妙法院門跡三十三間堂編刊	2019.11	K141 718.3 My 資料ID:118019456

* 印は書庫にありますので、カウンターに出納依頼の上ご覧ください。

「京の記憶アーカイブ」の中から 通し矢の資料をご紹介します！

歴彩館では、江戸時代に発行された和書などをデジタル化し、「京の記憶アーカイブ」でインターネット公開しています。今回はその中から、通し矢に関する資料をご紹介します。

『寛政御免大成矢數年代記：大矢數日矢數半堂千射百射』(和||789.5||Ka59||)

この資料は、過去に三十三間堂の通し矢に挑んだ名人がどのような記録だったか(何本中何本当たったか)を記した資料です。映画「三十三間堂通し矢物語」に登場する星野勘左衛門と和佐大八郎の名前もあり、星野は10,542本中8,000本、和佐は13,053本中8,133本と記録されています。



上の資料以外にも、デジタル化された資料は、
京都府立京都学・歴彩館の「京の記憶アーカイブ」で見ることができます。

是非ご利用ください。

<http://www.archives.kyoto.jp/websearchpe/>